主な被害想定(広島市域)

想定項目		想定地震	①南海トラフ 巨大地震	②安芸灘〜 伊予灘〜 豊後水道の 地震	③五日市断層 による地震	④己斐-広島 西縁断層帯 による地震	⑤岩国断層帯 による地震	⑥安芸灘断層 群(広島湾ー 岩国沖断層帯) による地震
		マグニチュード	9. 0	7. 4	7. 0	6. 5	7. 6	7. 4
		最大震度	6 弱	6 弱	6 強	6 強	5 強	6 弱
		津波浸水面積 (30 c m以上)	3, 462ha	2, 481ha	1	_	_	1, 711ha
建物被害	被害総 数	全壊棟数	18,696 棟	9, 272 棟	4, 738 棟	6, 299 棟	2,043 棟	4, 003 棟
		半壊棟数	44, 120 棟	35, 139 棟	21,778 棟	26, 949 棟	3,831 棟	20, 388 棟
人的	被害総 数	死者数	3, 907 人	4, 592 人	149 人	246 人	1人	3, 089 人
被害		負傷者数	2,670 人	5, 394 人	3, 782 人	5,054 人	79 人	2,774 人
ライ	上水道	断水人口	4,535 人	4, 530 人	1, 144 人	3, 431 人	0人	0人
ラ	下水道	機能支障人口	401, 156 人	379,848 人	348, 476 人	360, 801 人	161,859 人	333, 636 人
イン	電力	停電軒数	73, 443 軒	90,306 軒	24, 107 軒	30, 963 軒	413 軒	58,888 軒
施設	通信	固定電話不通回線数	38,060回線	46,746回線	12,091回線	15,611 回線	207 回線	29,628回線
被害	ガス	供給停止戸数	120,628 戸	119,374 戸	0戸	0 戸	0 戸	80,521 戸
	道路	被害か所数	266 か所	289 か所	241 か所	239 か所	73 か所	199 か所
その	鉄道	被害か所数	199 か所	252 か所	199 か所	226 か所	54 か所	159 か所
他の 被害 等 	避難者	避難所避難者数 [当日・1日後]	172, 041 人	129, 180 人	13, 108 人	17, 165 人	4, 012 人	94, 870 人
	帰宅困難者	帰宅困難者数	78, 385 人	78, 385 人	78, 385 人	78, 385 人	78, 385 人	78, 385 人
経済 被害	直接 被害	被害額	2 兆 3,610 億円	1 兆 7, 236 億円	9, 261 億円	1 兆 841 億円	4, 097 億円	1 兆 656 億円

[※] は6つの想定地震のうち被害が最大となる数値です。

建物被害と人的被害

建物被害(全壊棟数)の想定

単位:棟

区分		①南海トラフ 巨大地震	②安芸灘~ 伊予灘~ 豊後水道	③五日市断 層	④己斐-広島 西縁断層帯	⑤岩国断層 帯	⑥安芸灘断層 群(広島湾-岩 国沖断層帯)
 最大震度		6弱	6弱	6強	6強 5強		6弱
津波浸水面積 (水深30cm以上)		3,462ha	2,481ha	_			1,711ha
	 揺れ 	176	2,704	2,390	3,952	0	789
原 因 別	 液状化 	14,760	2,348	2,330	2,325	2,039	2,252
	土砂災害	17	21	18	22	5	15
	津波	3,743	4,199	-	-	-	947
合計		18,696	9,272	4,738	6,299	2,043	4,003

[※]津波による浸水深は30cm以上で避難行動がとれなくなるとされています。

[※]小数点の四捨五入により合計が合わないことがあります。

人的被害(死者数)の想定

単位:人

区分		①南海トラフ 巨大地震	②安芸灘~ 伊予灘~ 豊後水道	③五日市断層	④己斐-広島 西縁断層帯	⑤岩国断層 帯	⑥安芸灘断 層群(広島湾 -岩国沖断層 帯)
被害が最大となる季節・時間帯		冬の深夜、 風速11m/s	冬の深夜、 風速11m/s	冬の深夜、 風速11m/s	冬の深夜、 風速11m/s	冬18時、 風速11m/s	冬の深夜、 風速11m/s
	 建物倒壊 	10	163	148	244	0	46
原因別	屋内収容物の 移動・転倒	(4)	(9)	(9)	(12)	(0)	(5)
	土砂災害	1	1	1	2	0	1
	火災	0	0	0	0	0	0
	 津波 	3,896	4,427	-	-	-	3,042
	フ [゛] ロック塀等 の倒壊	0	0	0	0	1	0
合計		3,907	4,592	149	246	1	3,089

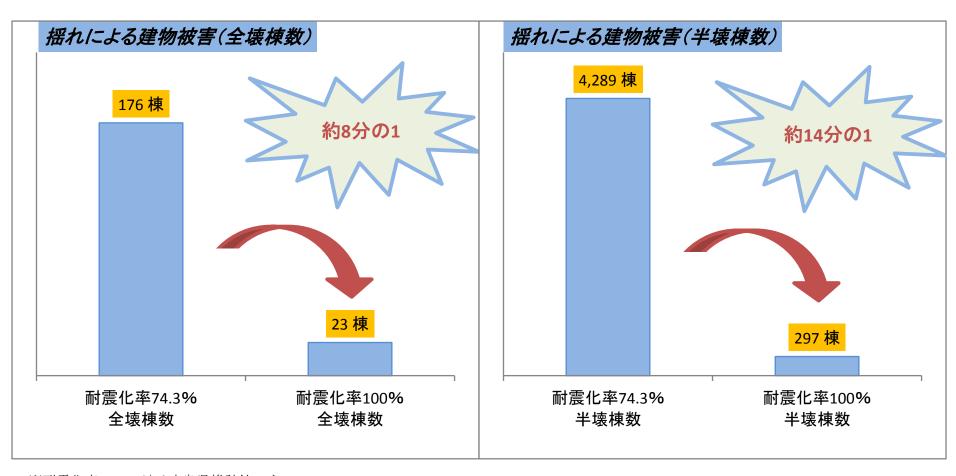
[※]屋内収容物の移動・転倒の死者は、建物倒壊による人数の内数です。

[※]小数点の四捨五入により合計が合わないことがあります。

主な防災・減災対策とその効果

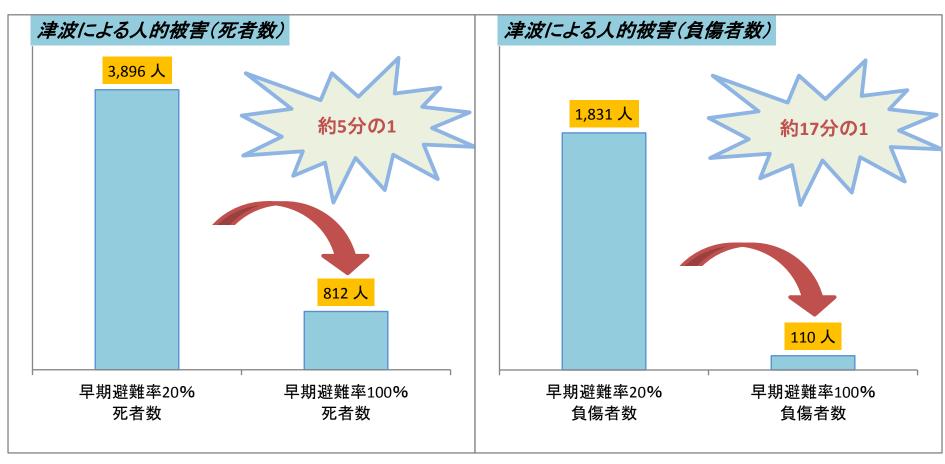
(「南海トラフ巨大地震」を例とした試算)

揺れによる建物被害の軽減



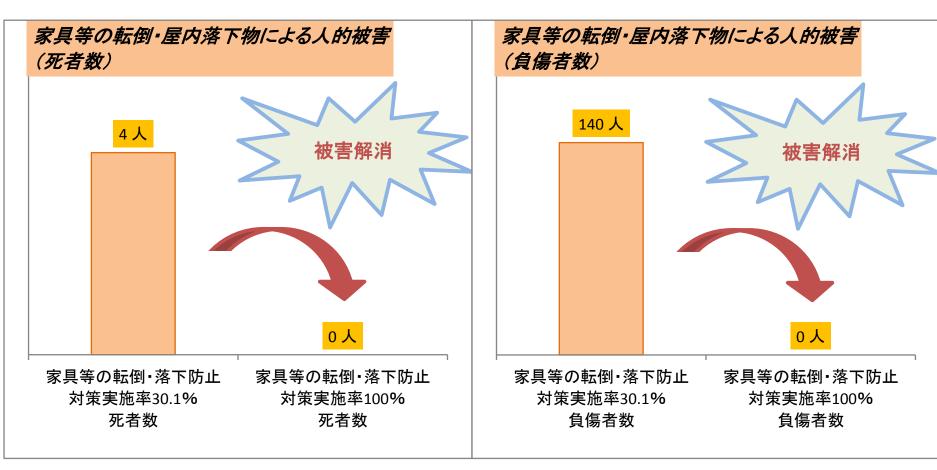
※耐震化率の74.3%は広島県推計値です。

津波による人的被害の軽減



※早期避難率とは、深夜に地震が発生したときに、避難が必要な人のうち、10分後に避難を開始する人の割合です。

家具等の転倒・屋内落下物による 人的被害の軽減



※家具等の転倒・落下防止対策実施率の30.1%は広島県推計値です。

広島市地震被害想定

広島市ホームページ

市民生活

- ◎救急•消防•防災等
 - ▶防災



「ハザードマップ」